

平成20年度

河合町教育委員会事務事業評価報告書

河合町教育委員会

教育総務課関係

教育委員会の会議、規則等の規定改廃に関すること	A
教育委員会定例会開催 10回・委員研修並びに学校訪問等参加 5回 教育委員会規則改正 10件・要綱制定 1件	
児童生徒の就学に関すること	A
就学前健康診断 11月 135名 転入・転出 転入 24件・転出 13件・区域外就学 21件・指定校変更 22件 準要保護・特別支援児童生徒就学援助費 小学校 95名 学用品費・通学用品費・校外活動費・修学旅行費・給食費 6,037千円 中学校 47名 学用品費・通学用品費・校外活動費・修学旅行費・給食費 4,663千円 就学指導委員会開催 2回	
学校の組織・教育課程・学習及び生徒指導に関すること	B
学校経営方針の策定と実践 開かれた学校づくりと家庭 ・ 地域社会との融合の推進 スクールカウンセラーとの連携 ・ 生徒指導体制の充実 平成20年度教育課程（特別支援）の実践 社会科副教材「わたしのふるさと河合町」 毎年3年児童配布 学校評議員の充実 委嘱 小学校10名 中学校8名 小学校英語活動の推進 ・ 国際教育の推進（ALT派遣） 読書活動の推進	
施設設備の整備に関すること	B
耐震二次診断 第二小学校管理棟校舎 ・ 第一中学校管理棟校舎 設計管理 (株)都市企画設計コンサルタント 総事業費 17,107千円 その他一般営繕関係 10,174千円 備品購入並びに図書費 4,531千円	
児童生徒・教職員保健事業に関すること	A
学校医・歯科医・薬剤師 各1名 事業費 1,814千円 児童生徒健康診断（結核・心電図・尿・ぎょう虫） 教職員健康診断（胃がん・結核・心電図・聴力・血液・尿検査） 葛城地区結核検討委員会 判定児童生徒 20名 （財）日本体育学校健康センター保健事業 基本的な生活習慣の推進	

学校給食に関すること	B
------------	---

給食調理員研修実施 年4回

抜き打ち食材検査実施 年1回

6食材 農薬検査(冷凍インゲン)・一般生菌類(冷凍むきえび)
カンピロパウダー(鶏肉)・サルモレラ(卵)
O-157(ミンチ肉)・大腸菌群(もやし)

学校給食献立会議 月1回

学校給食委員会 年2回

社会教育関係

社会教育施設の管理運営	B
公民館の管理運営 建物清掃委託：2,243 千円、 浄化槽・排水管清掃委託：1,289 千円、各種点検管理委託：1,266 千円 年間利用者数 41,467 人	
社会教育の振興	B
社会教育委員会議 2 回開催 社会教育関係団体の支援 郷土を学ぶ会、子ども会連合会、ガールスカウト ボーイスカウト、PTA 連合会、人権教育推進協議会、人権教育研究会 婦人会、盆栽会、文化協会、体育協会、スポーツ少年団、おはなし会 ふるさと河童合唱団	
青少年の健全育成	B
青少年健全育成連絡会 1 回開催 夏休み夜間巡回 4 回、各小・中学校挨拶運動（9 月） 有害図書等立入巡回啓発指導 「子ども 110 番の家」の旗配布 協力家屋 388 軒：費用 108 千円 かわい寺子屋教室（7 回）参加者 54 名：経費 433 千円 親と子の体験教室（7 回）参加者 70 名（35 組）：経費 169 千円 ふるさと河合絵画コンクール 出品数 190 点 （11 月 6 日～20 日：公民館で展示）：経費 16 千円	
生涯学習機会の提供	A
町民大学 ・ 公民館文化講座（7～14 回）受講生 243 名【書道（漢字） 着付、陶芸、料理、子ども絵画、絵手紙、男の料理、社交ダンス、写真 古典、コーラス、混声合唱、大正琴、健康フラダンス】：経費 1,071 千円 ・ 生涯学習セミナー（8 回）受講生 27 名：経費 80 千円 ・ 歴史セミナー（8 回）受講生 48 名 ・ 遺跡学セミナー（9 回）受講生 20 名 ・ パソコン講座 6 コース開催：受講生 51 名：経費 362 千円	
人権教育の推進	A
啓発推進本部 1 回開催 第 20 回「人権を確かめあう日」県内一斉集会への参加（王寺町） なら・ヒューマンフェスティバルへの参加（香芝市） 差別をなくす町民集会 劇映画「新・あつい壁」（7 月 12 日） 参加者 422 名：経費 209 千円	

人権教育推進協議会 総会、事務局会の開催、研修会への参加
全国人権・同和教育研究大会（奈良大会）：参加者 20 名、郡人権教育推進
協議会研究大会：参加者 20 名：経費 235 千円
現地人権学習会 4 回（おおくぼまちづくり館）参加者 167 名：経費 67 千円
識字学級 週 1 回（2 時間）受講生 7 名：経費 86 千円

文化財の保存に関すること	B
--------------	---

文化財展 9 文化財展示室の公開（11 月 1 日～2 日）
史跡ナガレ山古墳の維持管理 管理委託：1,394 千円
「文化財防火週間」実施事業 文化財防火訓練（廣瀬神社）：参加者 15 名
（神社関係者、消防団）

主催事業、式典	B
---------	---

成人式 記念演奏（中学生による吹奏楽） 記念写撮影
出席者 157 名（出席率 77%）：費用 270 千円
文化祭（文化協会と共催）
作品出展 29 グループ、舞台発表 20 グループ：費用 1,009 千円

社会体育関係

事業の企画実施	A
---------	---

基本方針として、住民の健康維持、体力の増進を図り住民の交流を深めるため社会体育活動の展開を進め既存施設の維持管理や学校体育施設の開放を進めて関係団体や指導者の育成に努める。体育事業に関しては、参加者の高齢化・固定化や内容のマンネリ化が問題であり、ニュースポーツなどの種目を積極的に取り入れて住民にアピールしている。また、施設の備品や参加者の確保が困難になっている状況下で、体育行事は住民の理解や体育協会の協力を得て、行事の継続に勤めなければならない。

施設の設備・管理	B
----------	---

施設の使用料は徴収しています。(減免3分の1・子供の団体は無料)また、財政状況を考えると減免を見直す必要がある。施設の老朽化が進み、修繕にかかる経費が高額になる中、僅かな予算措置となっている。計画的に施設補修を考える必要がある。

設備・機材の充実	B
----------	---

一定のものは整備されているが、老朽化が進み計画的な入れ替えが必要である。

体育協会	A
------	---

年間行事が多く事業的には充実しているが、高齢化が課題であり参加者の固定化や内容の見直しが必要である。スポーツ少年団も子供が少なく存続が難しい状況である。

町民体育祭	B
-------	---

地域対抗種目は熱の入った応援が見られるが、大字選出や、子供の減少で選出が難しい地域もある。高齢化も影響があり種目の見直しも必要である。全体としても参加者減少傾向にある。今後の体育祭のあり方が課題である。

町民プール	
-------	--

町民プールは本年度は老朽化のため休場いたしました。来期に向けて開場の為の予算措置を行っていただきました。21年度は夏場の憩いの場として、7月中旬から8月末まで開場いたします。

体育指導委員	A
--------	---

体育指導委員15名で活動しています。町民のニーズに応えた運動や・教室・体育館開放などの事業を年間通じて行っています。参加者の高齢化が課題であり、今後の活動内容を見直す必要がある。体育指導委員会を年間7回開催し学習プログラムを組んであらゆる情報を得ています。

社会教育関係

文化会館まほろばホ - ル管理運営	B
-------------------	---

若々しい創造力にあふれたまちづくりを進めるため、地域社会の活力と文化を生み出すための場として平成4年からオープン致しました。大ホール・小ホール・研修室があり、小ホール・研修室は年間を通じて利用されています。
年間利用者数 28,395 人

図書館	B
-----	---

生涯学習施設の一つとして、広く「本との出会い、人との出会い」を大切に、住民の様々なニーズに応え、地域ボランティアとの連携した事業の推進、また色んな情報提供の拠点として、子供からお年寄りまで、気軽に立ち寄っていただけるような図書館を目指している。事業として定例会話会（年間45回）人形劇（年2回）を開催して子供と本の結びつきを高めている。
登録人数 19,872 人 貸出人数 20,048 人 貸出冊数 62,811 冊

評価の基準 A：満 足
B：ほぼ満足
C：要 改善

意 見

既存の事業計画の執行については工夫され、自己評価も適正な評価であると思うが、内容を見ると計画通りだからA評価、少ない予算の中で出来なかったところはB評価というのは気にかかる。計画の段階で達成状況の点検スケジュールを入れるというような評価の工夫が望まれる。

自己評価は改善のために行うものであることは言うまでもない。教育総務と社会教育の評価については、文章表記を加えることで次年度の課題が明確になると考える。

最後に、河合町の教育のさらなる充実を期待しています。

前河合町立河合第一中学校
校 長 増 田 善 一